



4/24 (水) YCK キャリア教育オリエンテーション

「YCK は皆さんの人生という冒険をより良いものにするための活動です。」関口さん(キャリア教育コーディネーター)のこの一言から始まりました。ペアで今の自分と将来の自分について考えた後、AIが普及した未来の動画を観ながら、将来の自分はどうかあるべきか、今できることは何か、「自分の幸せ」とは何かをもう一度考えました。「何をやりたいのか」は、自分が「何をやっているときに幸せなのか」を自覚していないと見えてこない。その「幸せ」は探さないと見つからない。自分の心に敏感になっていないと気づけない。そして「幸せ」を探し、見つけるためには何よりもさまざまなことを体験すること、やってみることが大切だ。そしてその体験をする場として、YCK はとても良い機会だ。「最近になってやっとやりたいことが見つかった」との関口さんの言葉は、とても説得力があり、生徒も真剣に耳を傾けていました。



4/25 (木) スマホ安全教室

グリー (gree) 株式会社より平井隆介氏をお招きして、「スマホ安全教室」を開き、情報モラルについてお話を聞きました。スマホやネット環境において気をつけるべきことを学びました。

- スマホは玄関の外という表現がとてもわかりやすかった。自分も SNS を利用しているので、誰に見られてもいいような事以外は、投稿しないように気を付けたい。(複数)
- 写真を投稿することで、住所を特定されてしまう可能性もあるので、とても怖いと思った。気を付けたい。(複数)
- スマホによって、人生を狂わされてしまうことを改めて知り、SNS に投稿する写真など、よく考えてから載せたい。(複数)
- たった 2 文で人生が変わってしまうことを学んだ。
- SNS は軽い気持ちで利用してはけないとつくづく思った。
- SNS は人の命を救うかもしれないけど、使い方を間違えれば自分に危険が及ぶことが分かった。

- 幸せな人生をおくるためには、今いろいろな経験をして自分の気持ちを知る必要があると思った。今、高校にいるからこそ出来ることを大切にしたい。
- 一つのことに焦点を当てるのではなく、いろいろなことにチャレンジしていきたい。YCK の活動に積極的に参加したい。

5/9 (木) 春の球技大会開催!

天候に恵まれ、球技大会日和の一日となりました。生徒会執行部、体育委員会が中心となり、大会の準備、審判、運営まで生徒自身が行いました。今年は教員チームが 1 チームから 4 チームに増え、生徒と共に競技を楽しみました。また 3 年生の活躍が素晴らしく、すべての競技で 1 位を獲得し、総合順位も 1 位から 3 位まですべて 3 年生が獲得しました。卓球においては 1 年生の春から今回まで 3 年 D 組が 5 連覇しており、秋の大会で勝てば 6 連覇となります。ぜひ頑張ってください。



仲間と団結して、楽しく目標のフットサル優勝することができました。クラスでは他競技でも頑張り、総合優勝することができました。最高の思い出ができてとても幸せです。

3 年 新名 はるな

僕はバレーボールに出場しました。先輩方はとても強かったです。その中でも、「下克上」と書かれた T シャツの先輩方は、めちゃ面白かったです。

1 年 野村 岳央



5/20 (月) MSL 認証式



5 月 20 日(月) 24 名の生徒が飛騨署長様から MS リーダーズとして認証していただきました。MS リーダーズ委員長の益田麟太郎さんは「私たちは学校の安心安全のために、警察署の方の協力を得ながら一生懸命活動します。」と力強く挨拶をしました。

5/8 (水)「地域課題探究」の授業が始まりました!

この授業を選択したのは 1 年生 12 名と 2 年生 15 名。担当教員 7 名と本校のキャリア教育コーディネーターが支援します。目標は、地域に参画する力と主体的に地域(実社会)と接点を持ち貢献していこうとする態度を身に付け、「課題解決能力と未来の地域を担う志を持った人材」を育成することであり、実践するプロジェクトは、変化する社会や高大接続改革で求められている内容で、何よりも生徒の希望進路の実現に役立つ活動であるために、様々な機関と連携を図りながら進めていきます。



- Q 1 年を終えたとき、どんな気持ちになりたいか?(生徒の意見より)
- 「やってよかった!」という達成感でいっぱいになっている。
 - 次の目標に向けて行動ができています。・地域と自分のためになっている。
 - やってきたことで身に付いた力がいろいろな場面で活かしている。
 - 取り組んだことをしっかり自分の言葉で語れるようになっている。
 - 自分たちに誇りが持てている。